

23. 第55回人形劇合同公演
- ・と き 11月16日(日) あさの部 午前10時～、ひるの部 午後1時30分～
 - ・ところ 山形市民会館小ホール ・入場料 無料
 - ・内 容 ・やまがた人形劇の会の参加サークルによる人形劇合同公演。
・出演サークルは、小ホールを会場にあさの部、ひるの部の2回、同じプログラムを上演。
 - ・主 催 やまがた人形劇の会 ㊟023-642-3121 (山形市民会館)

24. 第31回観世流山形能楽の会
- ・と き 11月16日(日) 午前10時30分～午後5時
 - ・ところ 山形市中央公民館ホール ・入場料 無料
 - ・内 容 日頃、古典芸能である能楽に親しみ、稽古に励んでいる観世流能楽の愛好者たちが年に一度、一堂に会して、謡曲、仕舞、舞囃子の発表をおこなう。また、能楽になじみの薄い方々にも関心を持っていただけるよう、作品のあらすじやミニ知識を掲載したチラシなどを作成し、入場者に配布する。
 - ・主 催 観世流山形能楽の会 ㊟023-633-9743 (朝倉)

25. 第37回山形女流美術展
- ・と き 11月21日(金)～26日(水) 午前10時～午後5時(最終日午後4時まで)
 - ・ところ 山形県芸文美術館 ・入場料 無料
 - ・内 容 日本画(10名)、洋画(7名)、工芸(4名)の作品を一堂に展示する。
 - ・主 催 山形女流美術 ㊟023-681-7488

26. 第47回山形市民俗芸能公演会
- ・と き 11月22日(土) 午後1時～午後4時
 - ・ところ 蔵王コミュニティセンター ・入場料 無料
 - ・内 容 山形市内の民俗芸能団体3～4団体による公演。神楽、囃子、田植踊 ほか
 - ・主 催 山形市民俗芸能連合保存会 ㊟090-1063-8213 (高橋)

27. 第51回墨華会書道展
- ・と き 11月28日(金)～30日(日) 午前10時～午後5時
 - ・ところ 山形美術館 ・入場料 無料
 - ・内 容 会員の日頃の練習成果発表の場として毎年継続して計画しています。教育部としては小中学生を対象に審査し受賞者は当会場にて表彰式を開催しています。
 - ・主 催 墨華会 ㊟023-633-8110

28. 山形吹奏楽研究会第51回定期演奏会
- ・と き 11月29日(土) 午後6時30分～午後8時30分
 - ・ところ 山形市民会館大ホール ・入場料 個人500円 家族券1,000円
 - ・内 容 1部 吹奏楽団 指揮：宮下 通
2部 スノーモンスタージャズオーケストラ
 - ・主 催 山形吹奏楽研究会 ㊟023-632-3573

29. 劇団楽天夢座 第44回公演 『室温～夜の音楽～』
- ・と き 11月29日(土)～30日(日) 29日 午後7時～午後9時、30日 午後2時～午後4時
 - ・ところ 山形市民会館小ホール ・入場料 前売1,000円 当日1,500円(高校生以下無料)
 - ・内 容 演劇 ケラリーノ・サンドロヴィッチ／作
『室温～夜の音楽～』の上演
 - ・主 催 劇団楽天夢座 ㊟090-5350-2790 (龍巳)

30. 男声合唱団コール・マイゼン 令和7年度演奏会
- ・と き 11月30日(日) 午後2時～午後4時
 - ・ところ 山形市民会館大ホール ・入場料 1,000円
 - ・内 容 男声合唱団「旅」全曲
谷川俊太郎作詞作品
「はる」(作曲：上田 真樹)
「私たちの星」「そのひとがうたうとき」「信じる」(作曲：松下 耕)
「言葉」(作曲：信長 貴富)
歌い継がれる名曲Ⅲ
「ふるさと」「早春賦」「いい日旅立ち」「花」「川の流れるように」「故郷」
 - ・主 催 男声合唱団コール・マイゼン ㊟090-4552-1330 (渋谷)

31. 第58回山形市民美術展
- ・と き 12月1日(月)～7日(日) 午前10時～午後5時(最終日午後4時まで)
 - ・ところ 山形県芸文美術館 ・入場料 無料
 - ・内 容 山形市民(高校生以上)だれでも出品することができる美術展。ジャンルは日本画、洋画、工芸、デザイン(イラスト・漫画・オブジェ等) 監査はしないが、優秀な作品には賞を授与する。賞は、山形市民美術展賞をはじめ約20程度表彰。表彰式は、12月7日午後3時予定。
 - ・主 催 山形県美術連盟山形地区 ㊟023-642-3121 (山形市民会館)

32. 第67回東邦書道会全国展
- ・と き 12月5日(金)～7日(日) 午前10時～午後5時
 - ・ところ 山形美術館 ・入場料 無料
 - ・内 容 一般の部と小中高校生の作品を展示、また、優秀な作品を表彰する。
 - ・主 催 東邦書道会 ㊟023-622-7861

33. 第69回山形市民合同音楽祭(一般の部)
- ・と き 12月14日(日) 午後2時～午後4時
 - ・ところ 山形市民会館大ホール ・入場料 無料
 - ・内 容 第一部 吹奏楽 曲目未定 指揮 佐藤 裕司
第二部 吹奏楽と少年少女合唱 曲目未定
第三部 管弦楽と合唱 小さな手のための協奏曲(作曲：服部 公一) マニフィカート(作曲：ジョン・ラター)
 - ・主 催 山形市民合同音楽祭実行委員会 ㊟023-642-3121 (山形市民会館)

34. 劇団山形創立60周年記念 第88回公演
- ・と き 12月19日(金) ※時間未定 12月20日(土) 午後2時～
 - ・ところ 山形市中央公民館ホール ・入場料 一般1,500円 学生1,000円 中・高校生500円
 - ・内 容 劇団山形創立60周年記念第88回公演
 - ・主 催 劇団山形 ㊟090-5230-6675 (伊藤)

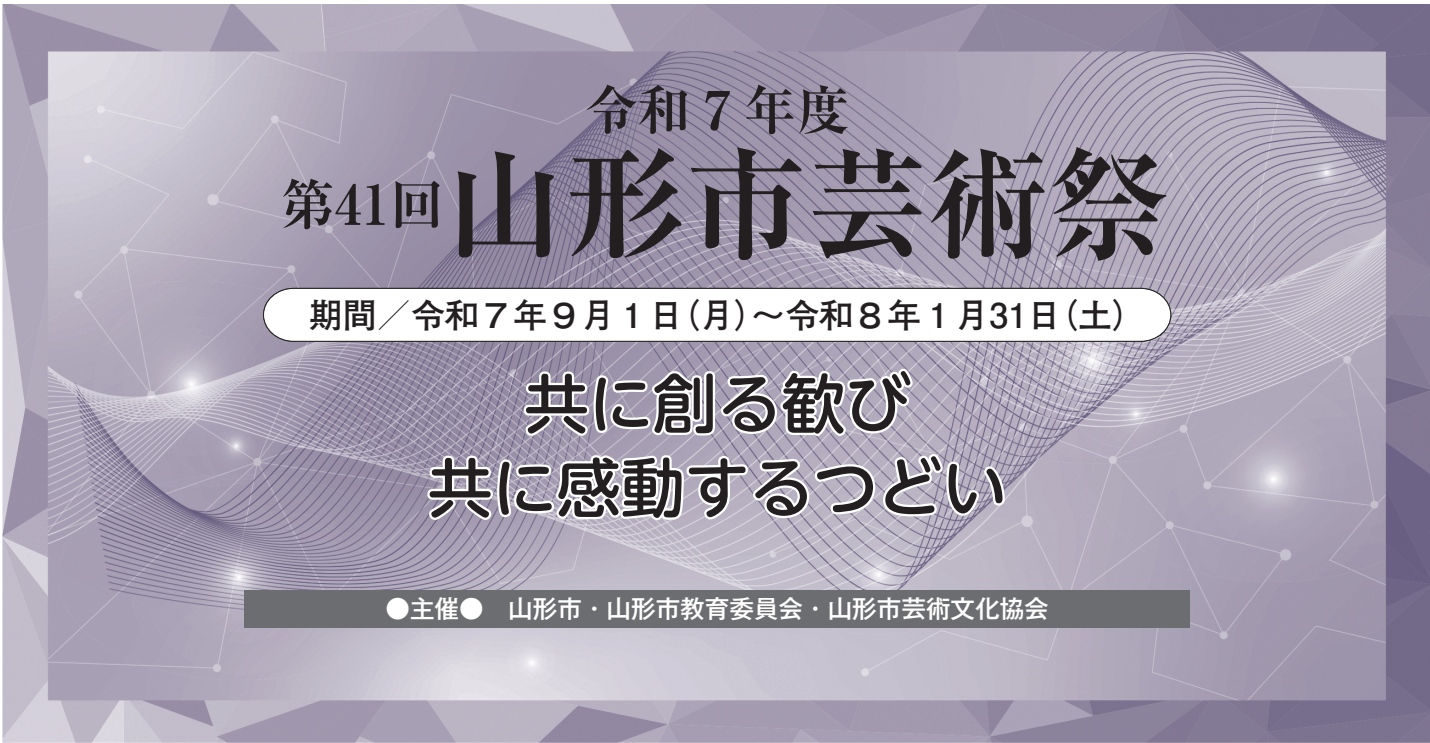
35. 合唱団じゃがいも第52回定期演奏会
- ・と き 12月21日(日) 午後2時～午後4時
 - ・ところ 山形市民会館大ホール ・入場料 一般1,500円 学生800円 高校生以下無料
 - ・内 容 「谷川俊太郎さんを偲んで」
昨年亡くなった詩人の谷川俊太郎さんを偲んで谷川さんの詩による合唱童話や合唱曲を演奏し、谷川さんの詩の世界の奥深さや、うたうことの楽しさを存分に味わえる演奏会とする。
合唱童謡「ほうすけのひよこ」(合唱童謡版初演) 曲：林 光 演出：恵川 智美
混声合唱曲集「かなしみはあたらしい」 曲：信長 貴富
混声合唱とピアノのための「きもちのふかみに」 曲：萩 京子
指揮：鈴木 義孝 ピアノ：郷津由紀子
 - ・主 催 合唱団じゃがいも ㊟023-684-7625

36. 第19回山形書道クラブ展
- ・と き 令和8年1月12日(月・祝)～14日(水) 午前10時～午後5時(初日午後1時～、最終日午後4時まで)
 - ・ところ 山形県芸文美術館 ・入場料 無料
 - ・内 容 山形書道クラブ会員の年度集大成の作品発表。会員個々が古典を基礎として、各書体に取り組み、多様に表現。また、大作から小品まで形式も様々に制作し展示発表する。
 - ・主 催 山形書道クラブ ㊟023-631-6388

37. 藤野祐一バリトン・リサイタルF.シューベルト『冬の旅』～シューベルトの音楽を辿って～
- ・と き 1月12日(月・祝) 午後3時～午後4時30分
 - ・ところ 山形市民会館小ホール ・入場料 一般4,000円 学生2,000円
 - ・内 容 バリトンの藤野 祐一が、これまでの演奏活動とドイツリート研究の集大成と位置づけるリサイタル。取り上げる作品はフランツ・シューベルトがヴィルヘルム・ミュラーの詩に作曲した『冬の旅』(Winterreise) 全24曲からなる歌曲集。孤独な青年が失恋の痛みから冬の荒野をさまよう姿を描いており、各曲は連続した物語ではなく、精神の旅として展開され、愛、絶望、死、幻覚などが主題となっている。特に「菩提樹」や「辻音楽師」などが有名で、ドイツリートにおける最高傑作とされており、ピアノパートが重要な役割を担当している歌曲集である。今回は、ピアニストに新進気鋭の小平 圭亮を迎えて、声楽とピアノが一体となって『冬の旅』の詩と音楽の世界を描きだす。なお、歌唱はドイツ語で行うが、観客に理解をより深めてもらうために《日本語字幕》を使用する予定である。
【出演者】藤野 祐一(バリトン) 小平 圭亮(ピアノ)
【曲 目】Franz Schubert《Winterreise》op.89 (D911) F.シューベルト『冬の旅』
 - ・主 催 SALAMUSICA Canto Studio ㊟023-654-0788

38. ザ・フラワーデザイナーズthe 20thステージ作品展 『季節の花を使って・啓翁桜』
- ・と き 1月24日(土)～25日(日) 午前10時～午後4時
 - ・ところ 文翔館ギャラリー5～8 ・入場料 無料
 - ・内 容 ザ・フラワーデザイナーズは昨年、創立20年を迎えました。これを機に、新たに中長期テーマとして「同一花材によるフラワーデザイン作品制作」を掲げ、毎年違う花材による作品を制作、発表することとなりました。2025年度は山形県の特産品「啓翁桜」を取り上げます。作品の主要部分に「啓翁桜」を使用した作品を制作、各々のデザイナーの個性、発想力、技術力、着目点などが現れる緊張感あふれる作品展とします。
 - ・主 催 ザ・フラワーデザイナーズ ㊟090-5354-0941

39. 第64回誠筆展 併催 U23教育部展
- ・と き 1月29日(水)～2月1日(日) 午前10時～午後5時(最終日午後4時)
 - ・ところ 山形美術館 2階 ・入場料 無料
 - ・内 容 山形における現代書のバイオニアである誠筆会は、漢字・かなの個展を踏まえ「近代詩文書」「大字書」を中心に作品作りを研究している。その研鑽の成果を展示発表する。併せて、会員が指導している小中高生の作品も展示発表する。
会員作品(近代詩文書、大字書、小作品などを中心とした作品約100点
U23部(高校生を含む)の作品、古典臨書を中心とした作品約20点
教育部展(大字書を含め、書初め作品など約100点
 - ・主 催 誠筆会 ㊟023-623-9753 (渡邊 方)



山形市芸術祭の御案内

山形市芸術文化協会

会長 細谷 伸夫

今年も山形市芸術祭が9月1日から翌年1月31日まで開催される運びとなりました。会員の一年間の努力の成果を是非ご覧になってください。

文学、音楽、美術、書道、写真、演劇、能楽、舞踊、茶道、華道、フラワーデザイン、民俗芸能など、多彩にわたる芸術文化の粋が皆様の前に繰り上げられます。はじけ散る芸術文化の感動を、心震わせながら体験していただきたく思います。会員と山形市民の皆様が共に創り、共に感動するつどいとして、芸術文化を身近かに感じ取り、一体化し、吸収し、心豊かな時間を過ごしていただければ幸いです。きっと、

明るく人生の一助になることと思います。当日録をご参考に、共に創る喜びを味わい、共に感動するつどいに参加していただきたく存じます。

山形市芸術祭に寄せて

山形市芸術文化協会顧問

山形市長 佐藤 孝弘

「山形市芸術祭」は、山形市芸術文化協会とともに誕生し、今年で41回目を迎えます。市民の皆様と共に創り、共に参加し、交流を深め合う文化芸術の祭典を盛大に開催できますことは誠に喜ばしく、関係各位のご尽力に対しまして心より敬意と感謝の意を表します。

山形市では、将来にわたって元気で活力あるまちであり続けるために、今年度より新たな経営計画である「山形市発展計画2030」をスタートしました。当計画に基づき、「文化創造都市」を都市ブランドとして確立するため、先人が築き、守り、伝えてきた多彩な地域文化資産やクリエイティブな力を活かしながら、様々な取り組みを進めてまいります。

山形市の文化芸術の中核を担う本芸術祭の開催が、地域の文化芸術の振興を促進し、文化創造都市の確立に向けて大きな弾みとなりますことを切に願っております。

結びに、山形市芸術祭の盛会と、参加される皆様方のご活躍・ご健勝を祈念申し上げ、挨拶いたします。



◆主催事業◆

1. 第41回山形市芸文協総合展覧会

- ・と き 10月8日(水)～13日(月・祝) 午前10時～午後5時(最終日午後4時まで)
- ・ところ 山形美術館 2階、3階 ・入場料 無料(ただしお茶席のみ800円)
- ・内 容 2階 美術・書道・写真の展示、邦楽の生演奏
3階 華道・フラワーデザイン展示・茶道のお点前(各流派)
- ・主 催 山形市芸文協総合展覧会実行委員会 ㊟023-642-3121(山形市民会館)

2. やまがた文学祭(詩部門)「やまがた出身詩人の魅力を探る～講演と対談～」

- ・と き 11月7日(金)～8日(土) 午後1時～午後5時
- ・ところ 山形市民会館小ホール・展示室 ・入場料 無料
- ・内 容 第1部 公 募 「やまがた文学祭現代詩賞」の表彰と講評
第2部 記念講演 “燃えるキリン”の行方～黒田喜夫の詩の魅力～
山形県詩人会理事 高(こう) 啓(ひらく)氏
第3部 吉野弘の詩をめぐって
合唱組曲「心の四季」
女声合唱グループ アンサンブルbelle
対談「吉野 弘 そのやさしい眼差し」
故・吉野 弘 氏長女・久保田 奈々子 氏&山形県詩人会会長・万里小路 譲 氏

【資料展示】

- 令和7年11月7日(金)午後1時～午後4時30分、8日(土)午前10時～午後4時30分(午前11時～展示作品の作者による朗読会開催)
山形新聞連載企画「ふるさとを詠う」掲載詩
黒田 喜夫、吉野 弘の著作及び県内の詩誌・県詩人会会員等の著作
- ・主 催 やまがた文学祭実行委員会 ㊟023-642-3121(山形市民会館)

◆参加事業◆

3. 2025龍生派山形県支部いけばな展 ～創流140周年に向けて～

- ・と き 9月6日(土)～7日(日) 午前10時～午後5時
- ・ところ 山形県芸文美術館ギャラリー1、2 ・入場料 無料
- ・内 容 龍生派は来年創流140年を迎えます。昨今、伝統文化の継承が難しい世の中になっていますが、「華道の素晴らしいさを多くの方にわかっていただけるように企画しました。長い歴史を持つ古典華、現代の住宅事情に合わせたミニいけばな、創造力を生かした自由花を山形の植物を使って展示します。また、作品にテーマを設け、年代を問わず楽しんでもらえる展示会を計画しております。
- ・主 催 龍生派山形県支部 ㊟023-624-4918

4. 山形岳風会創立70周年記念「山形詩吟まつり」

- ・と き 9月7日(日) 午前10時～午後0時30分
- ・ところ ホテルメトロポリタン山形 ・入場料 無料
- ・内 容 1. 構成吟 齋藤茂吉秀歌朗詠 2. 吟詠会の名士による特別吟詠 3. 県内認可団体会長による吟詠
- ・主 催 山形岳風会 ㊟080-6032-5521

5. 山形木曜会合唱団 第57回定期演奏会

- ・と き 9月13日(土) 午後2時～午後4時
- ・ところ 山形市中央公民館ホール ・入場料 無料
- ・内 容 混声合唱演奏会
1. ビクトリアのモテット
2. アラカルト曲 未来へ、地上の星、Stand Alone 他
3. 混声合唱とピアノのための「年を忘れた少年の歌」寺嶋 陸也 作曲 指揮：佐藤 博夫 伴奏：篠田 さゆり
- ・主 催 山形木曜会合唱団 ㊟023-643-5676

6. 山形オペラ協会本公演劇場版オペラ・ブロムナード Sounds a la Mode 2～秋の足音～

- ・と き 9月21日(日) 午後3時～午後5時
- ・ところ 山形市民会館大ホール ・入場料 1,000円
- ・内 容 「オペラ・ブロムナード」の劇場版で、3部構成。山形オペラ協会会員によるソロ・アンサンブル・合唱により、日本の歌曲・童謡・抒情歌、諸外国のオペラやミュージカルを演奏。出演は、当会から、鈴木 洋子・大沼 麻子・佐藤美喜子・藤野恵美子・佐藤 祐貴・我妻 孝・藤野 祐一、ピアニストは菅原 美穂さん、稲村 洋之さん、森谷 莉紅さんを予定。
- ・主 催 山形オペラ協会 ㊟023-687-8519

7. フェティア★3rd フェスティバル2025

- ・と き 9月21日(日) 午後1時30分～午後4時
- ・ところ 山形市中央公民館ホール ・入場料 2,000円
- ・内 容 2年に一度、当教室で開催している発表会です。フラやタヒチアンダンスを学ぶ子どもから大人までの生徒が、日頃の練習の成果を発表します。演目は、年齢やレベルに応じた振り付けで構成し、クラス毎の多様な編成でステージを展開します。子どもたちの元気な踊りから、大人の優雅でしなやかなフラ、そして情熱あふれるタヒチアンダンスまで、幅広い踊りが楽しめるプログラムです。また、当教室で力を入れてレッスンを行っている、日本語の曲で踊る「和フラ」も見どころの一つです。ハワイの伝統音楽や現代曲に合わせ、衣装や、ステージ演出にも工夫を凝らし、お客様に視覚的にも楽しんでいただける発表会を目指します。そして、参加者にとっても貴重な舞台経験となるよう、準備・リハーサルにしっかり取り組んでまいります。
- ・主 催 フェティア★フラ&タヒチアンダンスYamagata ㊟080-8718-3414

8. 第22回山形アルファ会写真展

- ・と き 9月24日(水)～29日(月) 午前10時～午後5時(最終日午後3時まで)
- ・ところ 山形県芸文美術館 ・入場料 無料
- ・内 容 山形アルファ会の年間目標は9名の会員で男性5名、女性4名(50歳から90歳まで)会員全員合同撮影会と写真展を年に一回実施し、22回写真展は全員平等に優秀入賞作品等は特別展示を避け、会員が年間撮影の感動と自信のあるものを準備し、3点1組と会員それぞれの印象深い1点を特別額装で展示します。講師不在の1年間にも自分たちの努力と信頼関係を重視しアルファ会を楽しみ継続していきます。
- ・主 催 山形アルファ会 ㊟023-631-5119

9. 第14回花の会山形写真展

- ・と き 9月24日(水)～29日(月) 午前10時～午後5時(最終日午後3時まで)
- ・ところ 山形県芸文美術館 ・入場料 無料
- ・内 容 花の会山形は、花の美しさを求めて花の写真撮影を楽しんでいる同好会です。今年も季節の花々を求めて野草園、各地の公園などでの撮影会や庭で撮った写真を展示します。それぞれ各会員の視点でとらえた写真をご覧いただきたいと思います。◎会員一人2点(半切、額装) 計約30点展示予定。
- ・主 催 花の会山形 ㊟023-681-5660(西田 進 方)

10. 第50回山形市民写真展

- ・と き 9月25日(水)～29日(月) 午前10時～午後5時(最終日は午後4時まで)
- ・ところ 山形市中央公民館ギャラリー ・入場料 無料
- ・内 容 山形市内の個人や写真クラブで活動している方の写真を公募し、審査のうえ優秀な作品等を展示して写真技術の向上、写真文化の発展を図る。
応募受付：8月22日(金)・23日(土) 午前10時～午後4時30分 山形市民会館小会議室
審 査：9月6日(土) 午後1時 審査員 写真家 小松ひとみ 氏
セミナー：9月7日(日) 午前10時 山形市民会館大会議室 講師 小松ひとみ 氏
写真展示：9月25日(水)～29日(月) 午前10時～午後5時(最終日午後4時まで)
- ・主 催 山形市写真連盟 ㊟023-642-3121(山形市民会館 内)

11. 第28回定期公演 朗読のひととき

- ・と き 10月4日(土) 午後2時～午後3時30分
- ・ところ 山形市民会館小ホール ・入場料 無料
- ・内 容 朗読公演 演目：柚月 裕子 作 「チョウセンアサガオの咲く夏」
井上ひさし 作 「会食」
藤沢 周平 作 「遠ざかる声」
- ・主 催 朗読会の幻耶 ㊟090-2991-0713

12. 第47回山形市女声合唱祭

- ・と き 10月5日(日) 午後1時～午後4時
- ・ところ 山形市民会館大ホール ・入場料 無料
- ・内 容 山形市の女声合唱連盟に加盟している15団体が年に一度、一堂に会して日頃の練習の成果を披露するとともにお互いの交流を深めます。それぞれ8分の持ち時間の中で、選曲や演出、衣装にも工夫とをこらし、2～3曲を演奏。毎回違う講師者を招き、今後のさらなる向上につながる助言をいただいている。
- ・主 催 山形市女声合唱連盟 ㊟023-634-3274

13. 第65回ギター定期演奏会

- ・と き 10月5日(日) 午後2時30分～午後5時
- ・ところ 山形市民会館小ホール ・入場料 500円
- ・内 容 山形ギター連盟会員によるクラシックギターの独奏、重奏
- ・主 催 山形ギター連盟(武田 喜一) ㊟090-3640-9538

14. 山形吟道会第68回吟道大会

- ・と き 10月12日(日) 午前9時30分～午後3時30分
- ・ところ 山形市江南公民館 ・入場料 無料
- ・内 容 1. 大会式典(表彰式・許証伝達なども含む)
2. 第一部吟詠(寿九十歳吟詠・代表養成チーム吟詠・総伝披露吟詠・上席師範披露吟詠・会長吟詠)
3. 第二部吟詠「一般独吟吟詠」初段～四段
4. 第三部吟詠「一般独吟吟詠」中伝～六段
5. 第四部吟詠「一般独吟吟詠」奥伝～八段
6. 第五部吟詠「披露吟詠」皆伝 十段 総伝 正師範 上席師範
7. 代表養成チーム吟詠
8. 会長吟詠
- ・主 催 山形吟道会 ㊟023-623-2837(武田 岳桂方)

15. 7弾！古の伝統！！出羽の国、山形路 “芭蕉から森と華の妖精たち”

- ・と き 10月13日(月・祝) 午前10時～午後5時
- ・ところ ヤマコーホール ・入場料 無料
- ・内 容 7弾！古の伝統
1. 古典(レトロ)押絵～現代押絵～未来・宇宙押絵
2. 創造を越え、40周年の歳月を経て、再現、再生、協生、共有 皆様と共に！
3. AI・電子コンピューター、デジタル化時代に於いて、出羽の国山形路！！芭蕉から森と華の妖精たち
- ・主 催 起世の部屋研究所 ㊟090-2976-9012

16. 第11回蒼騎会山形支部展

- ・と き 10月15日(水)～19日(日) 午前10時～午後5時(最終日は午後3時まで)
- ・ところ 山形県芸文美術館 ・入場料 無料
- ・内 容 今年6月に第64回蒼騎展(国立新美術館)に出品した作品を中心に会員7名が3～4点出品。会員は和紙絵を制作しており、全作品和紙絵の展示になっています。和紙特有の色の美しさ、暖かく柔らかな表情をご覧いただければと思います。
- ・主 催 蒼騎会山形支部 ㊟023-641-0530

17. 山形フィルハーモニー交響楽団 第64回定期演奏会

- ・と き 10月25日(土) 午後6時～午後8時15分
- ・ところ 山形市民会館大ホール ・入場料 前売一般1,500円
- ・内 容 オーケストラによるクラシック音楽の演奏会
出演者 指揮：初山 和明、トランペット独奏：井上 直樹(山形交響楽団首席トランペット奏者)
管弦楽：山形フィルハーモニー交響楽団
曲 目 ワーグナー／歌劇「さまよえるオランダ人」序曲
フンメル／トランペット協奏曲 変ホ長調(トランペット：井上 直樹)
ブルックナー／交響曲第4番「ロマンティック」(1878/80年稿、ノヴァーク版)
- ・主 催 山形フィルハーモニー交響楽団 ㊟080-1857-4371



18. 第61回三曲演奏会 ～箏・三絃・尺八のしらべ～

- ・と き 10月26日(日) 午後1時～午後4時
- ・ところ 山形市民会館大ホール ・入場料 1,000円
- ・内 容 会員相互の親睦を図り、三曲の普及発展に資するため、会員による三曲演奏会を開催。
出演者合同による「六段の調」で幕をあげ、古典曲から現代曲まで幅広い選曲により、邦楽により親しんでもらえるよう工夫し、箏・三絃・尺八の日本の音、和の響きを奏でます(全12曲)。
- ・主 催 山形三曲協会 ㊟090-3015-9319

19. EMIKO サアラムジカ・カント・ストウーディオ公演 永遠のメロディーvol. 4 ～仲間と紡ぐハーモニー～

- ・と き 11月2日(日) 午後5時～午後7時
- ・ところ 山形テルサ テルサホール ・入場料 一般3,500円、学生2,000円
- ・内 容 声楽家藤野恵美子が主宰する声楽スタジオ(SALAMUSICA Canto Studio)による、独唱と合唱のコンサート。出演者に藤野恵美子と活動と共にする門下生や所縁のある合唱団が賛助出演する。第1部では、藤野恵美子によるソプラノ独唱でイタリア古典歌曲、日本歌曲、フランス歌曲、オペラアリアなどを演奏する。第2部では、藤野恵美子の門下生と関係する合唱団の有志も参加する。本演奏会のために、藤野恵美子作詩・作曲の歌曲を合唱版に編曲し、女声合唱や混声合唱などの形態で演奏する。これまで長年にわたり、歌手として研鑽を積み、オペラやコンサートの舞台上に立ち、また合唱団や後進の指導にも熱心に取り組んでいる藤野恵美子の生き方が、全体の構成・選曲の柱となった。コロナ禍で自身が作詞作曲した「このろつばさ」は、多くの人に愛される合唱曲となり、このたび50名を超える大合唱となる。
【出演者】藤野恵美子(ソプラノ)／郷津由紀子(ピアノ)／稲村 洋之(ピアノ)
【門下生】鈴木 洋子、山田 文、遊佐美由紀、大沼 麻子、柳生 百香、千葉万里衣、菊地 美紀、工藤 恵美、石垣 静佳、菅原 和奏、小野 凜香、小原 愛玲、山岸 和
【合 唱】コーロ・ラ・ヴィータ、オアシスコラス、男声合唱団コール・マイゼン、絆ぐコンサート有志
- ・主 催 SALAMUSICA Canto Studio ㊟023-654-0788

20. 日本民謡研究桃菊会 創立95周年記念公演

- ・と き 11月3日(月・祝) 正午～午後5時
- ・ところ やまぎん県民ホール ・入場料 2,000円
- ・内 容 「民謡」という言葉が生まれて約100年。先人が苦労して創り上げてきた唄や踊りを通して、郷土芸能文化の振興に寄与することを目的とする
1. 若人と熟年の会員の唄比べ／2. メインテーマ「季節は巡る 民謡暦」
3. 正月から春夏秋冬と進む季節に因んだ民謡の発表／4. ゲスト(県内外)の唄声
- ・主 催 日本民謡研究桃菊会 ㊟023-645-2697

21. 第17回電池会書展

- ・と き 11月13日(水)～16日(日) 午前10時～午後5時(初日は午後1時～、最終日は午後4時まで)
- ・ところ 山形県芸文美術館 ・入場料 無料
- ・内 容 2年毎開催の電池会書展もお陰様で17回目を迎えての開催になります。普段は、法帖の臨書に励んでいます、書展では、私達が日頃出会った「感動した言葉」「勇気づけられた言葉」「世の中に訴えかけたい言葉」などを吟味し、構想を練って現代書 の作品を発表します。書展は、11月13日から山形県芸文美術館で開催します。ご期待ください。
- ・主 催 電池会 ㊟023-622-8248

22. 山形県支部山形地区草月いけばな展

- ・と き 11月15日(土)～16日(日) 午前10時～午後6時(最終日午後4時30分まで)
- ・ところ 山形国際ホテル ・入場料 無料
- ・内 容 いつでもどこでも、誰にでもという草月の理念に基づき伝統的な生け花やいろいろな素材をいけばなに取り込んで表現してまいりました。今年は会場をホテル内にし、広く県民市民の方ほもとより県外や外国の方にも草月いけばなを知っていただくよう発表させていただきます。
- ・主 催 草月会山形県支部山形地区 ㊟090-2849-0488